

Autodesk® Softimage®

Autodesk Softimage 2010 ネットワーク

および

Autodesk Softimage Advanced 2010 ネットワーク

インストールガイド rev. 1.01

Windows® 搭載システム対応

2009年9月

オートデスク株式会社

プロダクトサポート本部



内容

| | |
|--|----|
| Autodesk ネットワークライセンスサーバのインストールとライセンス取得、および Softimage のネットワークライセンス製品のインストール | 4 |
| 画像付きステップ : Autodesk ネットワークライセンスサーバのインストール..... | 5 |
| Autodesk Network License Manager のインストール | 5 |
| 1. Network License Manager のセットアッププログラムを実行..... | 5 |
| 2. Network License Manager インストールの準備 | 6 |
| Autodesk Register Once のウェブサイトによるライセンスのアクティベーション | 8 |
| 3. 下記のページに移動し、お使いのライセンスサーバのライセンスを登録しアクティベーション ... | 8 |
| 4. ログイン : インターネット接続が必須..... | 8 |
| 5. ユーザ ID の作成 | 9 |
| 6. アカウント情報の入力..... | 10 |
| 7. アカウントの選択 | 11 |
| 8. サーバ OS の選択..... | 13 |
| 9. サーバ情報の入力 | 14 |
| 10. サーバ情報の確認..... | 16 |
| 11. ライセンスの受信 | 16 |
| 12. インストールとアクティベーションの完了..... | 19 |
| ライセンスサーバの設定..... | 19 |
| 13. LMTOOLS Utility の起動..... | 19 |
| 14. [Service/License File] タブを選択 | 19 |
| 15. [Config Services] タブをクリックし、設定..... | 20 |
| 16. ライセンスサーバの起動 | 22 |
| 17. ライセンスサーバの動作確認 | 25 |
| 画像付きステップ : ネットワークライセンスバージョンの Softimage のインストール..... | 27 |
| ネットワークライセンスバージョンの Softimage のインストール..... | 27 |
| 18. Softimage セットアッププログラムを実行。 | 27 |
| 19. ソフトウェア使用許諾契約に同意..... | 28 |
| 20. インストール先のパスを指定 | 29 |
| 21. パッケージの選択 | 29 |
| 22. 製品情報の入力..... | 30 |
| 23. セットアップタイプを選択..... | 31 |
| 23.1 [通常インストール] または [次へ] をクリック | 31 |
| 23.2 [カスタムインストール] をクリック | 32 |
| 24. [ネットワークライセンスを選択] | 34 |
| 25. ライセンスサーバの設定 | 34 |
| 26. インストールの開始 | 36 |

| | |
|---------------------|----|
| 27. カスタムインストール..... | 36 |
| 28. カスタムインストール..... | 37 |
| 29. インストールの完了 | 39 |

Autodesk ネットワークライセンスサーバのインストールとライセンス取得、および Softimage のネットワークライセンス製品のインストール

このインストールガイドでは、次のワークフローをすばやく開始する方法について説明します。

Autodesk ネットワークライセンスサーバをインストールし、設定する。このライセンスサーバからAutodesk Softimage またはAutodesk Softimage Advanced で利用可能なライセンスを取得する。

・Windows 搭載ワークステーションにネットワークライセンスバージョンのAutodesk Softimage または Autodesk Softimage Advancedをインストールし、実行する。インストール時に上記の Autodesk ネットワークライセンスサーバの名前を入力するダイアログが表示されます。

ネットワークライセンスサーバのシステム要件は『Autodesk ネットワークライセンスガイド』（ソフトウェアDVD に収録されている adsk_nlg.jp.pdf)の11ページ『Network License Manager の動作環境』をご覧ください。

※インストールを開始する前に

- OS、グラフィックスカードなど Autodesk Softimage 2010 の必要システム要件を満たした PC をご利用でしょうか？
- グラフィックスカードのドライバーは推奨のバージョンに更新済みですか？
- インストールの際には、Administrator 権限を持った OS のログインアカウントをご利用でしょうか？
- その OS のログインアカウントは半角英数字のものでしょうか？全角アカウントで Autodesk Softimage はご利用になれません。
- インストールやファイルの展開に必要なハードディスクの空き容量は十分ですか？

Autodesk Softimage 製品のサポート情報および動作環境はこちらをご覧ください。

サポート情報

<http://www.autodesk.co.jp/softimage-support>

動作環境

<http://www.autodesk.co.jp/adsk/servlet/pc/index?siteID=1169823&id=13696292>

画像付きステップ: Autodesk ネットワークライセンス サーバのインストール

Autodesk ネットワークライセンスをインストール、設定するには、次の基本的な操作手順を実行します。サーバを設定した後、Windows 搭載ワークステーションにネットワークライセンスバージョンのAutodesk Softimage またはAutodesk Softimage Advanced をインストールし、実行します。

ライセンスサーバを実行するには、次の手順に従ってください。なお、ネットワークライセンスの操作手順および機能の詳細については、『Autodesk ネットワークライセンスガイド』を参照してください。

Autodesk ネットワークライセンスサーバのセットアップファイルにアクセスするには
・ソフトウェアDVD に収録されているフォルダ内から直接プログラムを実行します。

または

・Autodesk Webサイトからセットアップパッケージをダウンロードし、お使いのハードドライブで展開します。

Autodesk Network License Manager のインストール

1. Network License Manager のセットアッププログラムを実行

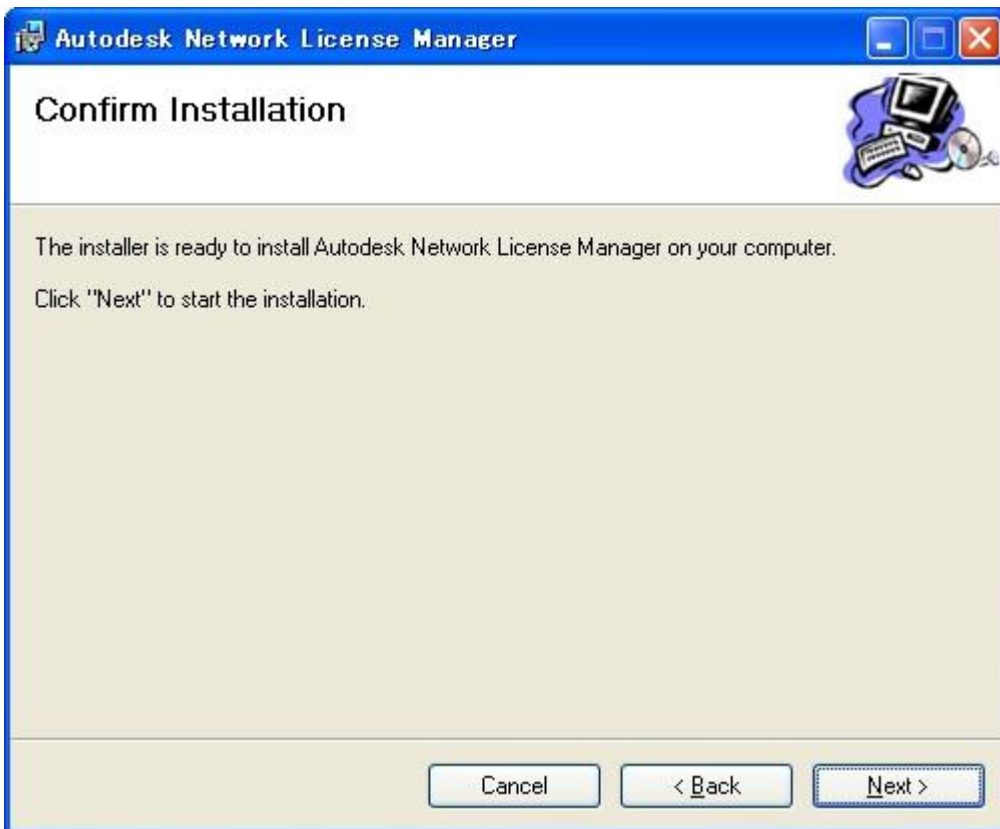
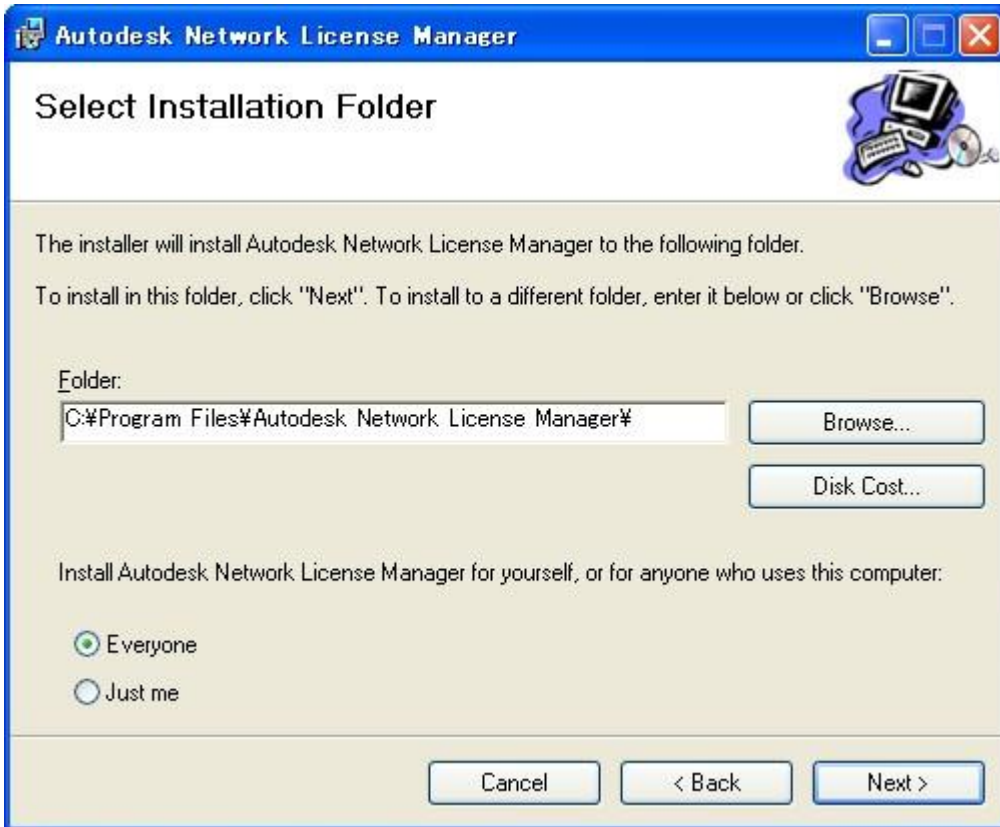
ライセンスサーバとなるコンピュータでNLM_x86.msi またはNLM_x64.msi を実行します。NLM セットアップにより、ライセンスサーバを設定および管理できるAutodesk Network License Manager (LMTTOOLS ユーティリティ) がインストールされます。

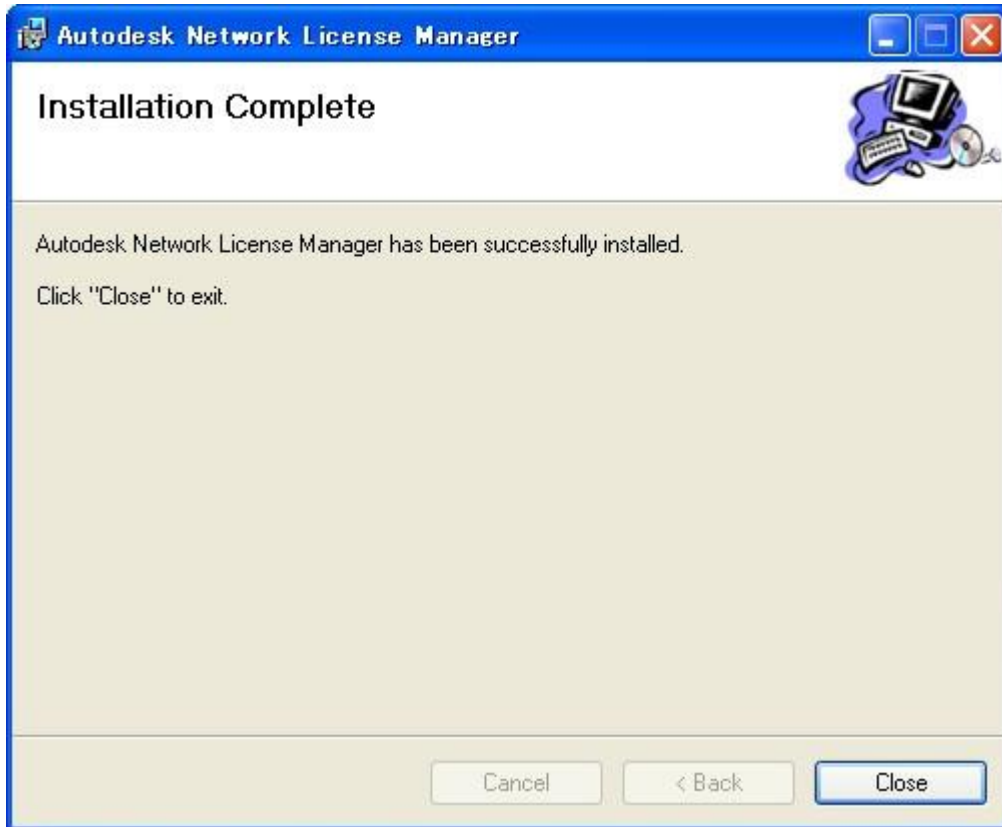
注意：古いバージョンのAutodesk Network License Managerがインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから行ってください。



2. Network License Manager インストールの準備

インストールフォルダを指定し、アクセス権を持つ[Everyone] (すべてのユーザ) または [Just me] (対象となるコンピュータの管理者) を選択します。[Next]、引き続き[Next]をクリックして、次の画面に進みます。





Autodesk Register Once のウェブサイトによるライセンスのアクティベーション

Softimage 製品にはネットワークライセンスアクティベーション(NLASI)ユーティリティーは含まれなくなりました。ご購入された製品は下記のサイトにて登録、アクティベーション行えるようになっています。インターネット接続が必須です。

3. 下記のページに移動し、お使いのライセンスサーバのライセンスを登録しアクティベーション

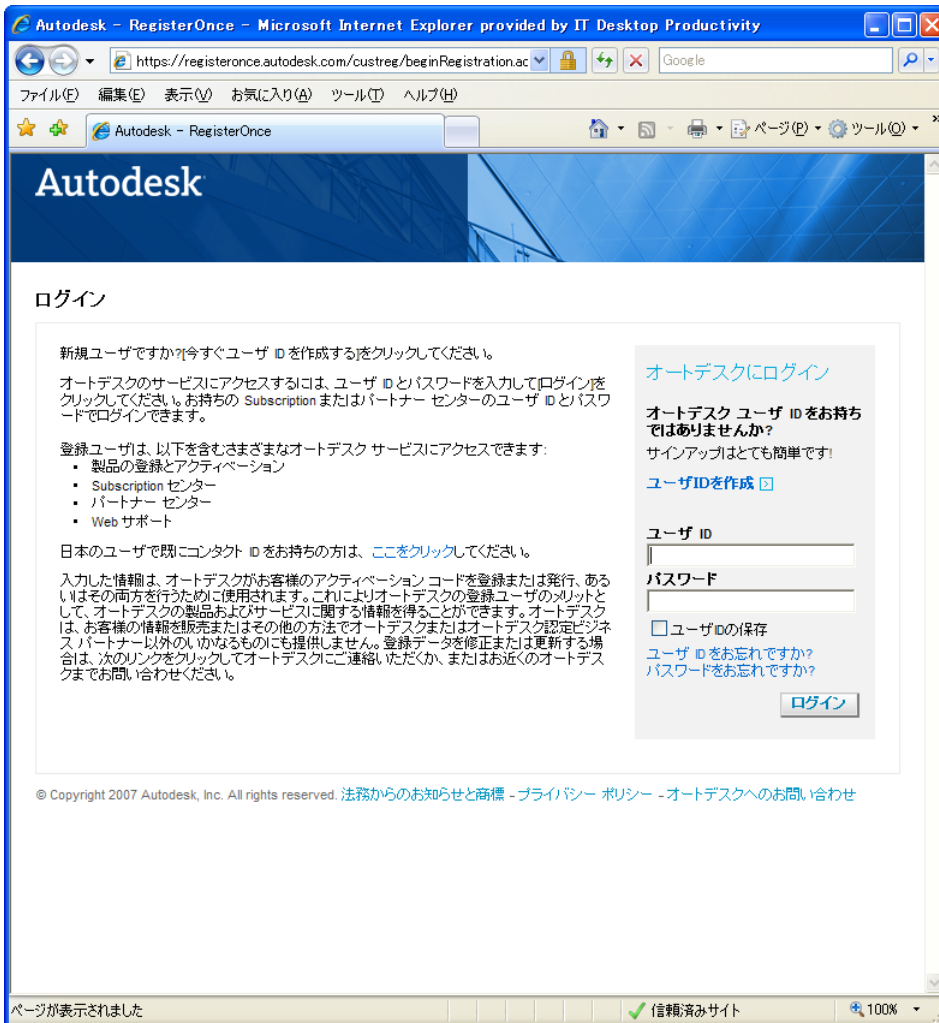
<https://registeronce.autodesk.com>

4. ログイン : インターネット接続が必須

すでにユーザ ID とパスワードを作成した場合は、それらを入力してログインできます。ログイン後は手順 7. の 2 つ目の画面のようなご自身のアカウントを選択する画面になります。

まだユーザ ID とパスワードを作成していない場合は、[ユーザ ID を作成]をクリックします。[次へ]をクリックします。

「日本のユーザで既にコンタクト ID をお持ちの方は、ここをクリックしてください。」はクリックしないようにしてください。この登録方法は現在使用されていません。



5. ユーザ ID の作成

[ユーザ ID を作成] ページでユーザ情報とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

Register Once - Welcome! - Microsoft Internet Explorer provided by IT Desktop Productivity

https://registeronce.autodesk.com/eidm/selfcare/beginSelfRegistr

Autodesk

ユーザ ID の作成

このフォームに入力してください。備考を除き、すべてのフィールドが必須項目です。この情報は、以降も必要であれば更新できます。

国

姓(漢字)

名(漢字)

姓のフリガナ(全角カナ)

名のフリガナ(全角カナ)

電子メール アドレス

言語を選択してください

ユーザ ID

パスワード (パスワードは、8 文字以上 12 文字以下である必要があります。パスワードは、少なくとも大文字と数字をそれぞれ 1 つ以上含める必要があります)

パスワードの確認入力

次の一覧からセキュリティの質問を選択してください:

セキュリティの質問に対する答え

新製品やキャンペーンのお知らせなど、オートデスクからの情報の受信を希望されますか?
 はい いいえ

電子メールで受け取る

電話で受け取る

郵便で受け取る

認定代理店・販売店様。登録データを修正する場合は、次のリンクをクリックしてオートデスクにご連絡いただくか、またはお近くのオートデスクまでお問い合わせください。

<<戻る 次へ >>

https://registeronce.autodesk.com/eidm/selfcare/beginSelfRegistration!in 信頼済みサイト 100%

6. アカウント情報の入力

[アカウント情報] ページに必要な情報を入力し、[次へ]をクリックします。

Register Once - Welcome! - Microsoft Internet Explorer provided by IT Desktop Productivity

https://registeronce.autodesk.com/eidm/selfcare/beginSelfRegistr...

Autodesk

アカウント情報

ユーザ ID: [redacted] 姓 名 [redacted] 選択言語: 日本語 (ja) [編集]

このフォームに入力してください。備考を除き、すべてのフィールドが必須項目です。この情報は、以降も必要であれば更新できます。

この製品は次の内容で登録されます:

会社

個人

製品を使用する国
日本

会社名(漢字)
[redacted]

会社名(全角カナ)
[redacted]

郵便番号 都道府県
1046016 東京都

都市町村区-全角で入力してください(例:旭川市、中山郡、名古屋市、横浜市)
中央区

町名-全角で入力してください(例:朝日町、栄区、晴海)
晴海

番地-数字とハイフンを半角で入力してください(例:1-22-333)
1-8-10

ビル名/マンション名-数字は半角、カタカナは全角で入力してください(該当がない場合には「」を入力してください)
タワー トリトンスクウェア オフィスタワー

部署 (省略可)
[redacted]

会社電話番号-数字とハイフンを半角で入力してください。(省略可)
[redacted]

会社ファックス番号-数字とハイフンを半角で入力してください。(省略可)
[redacted]

貴社に該当する業界は次のどれですか。(省略可)
その他

閉じる 次へ >>

https://registeronce.autodesk.com/eidm/selfcare/beginSelfRegistration!in| 信頼済みサイト 100%

7. アカウントの選択

[アカウントを選択]ページで、入力したアカウントに対して、提案された変更で情報が欠落している場合には、[拒否]を選びます。



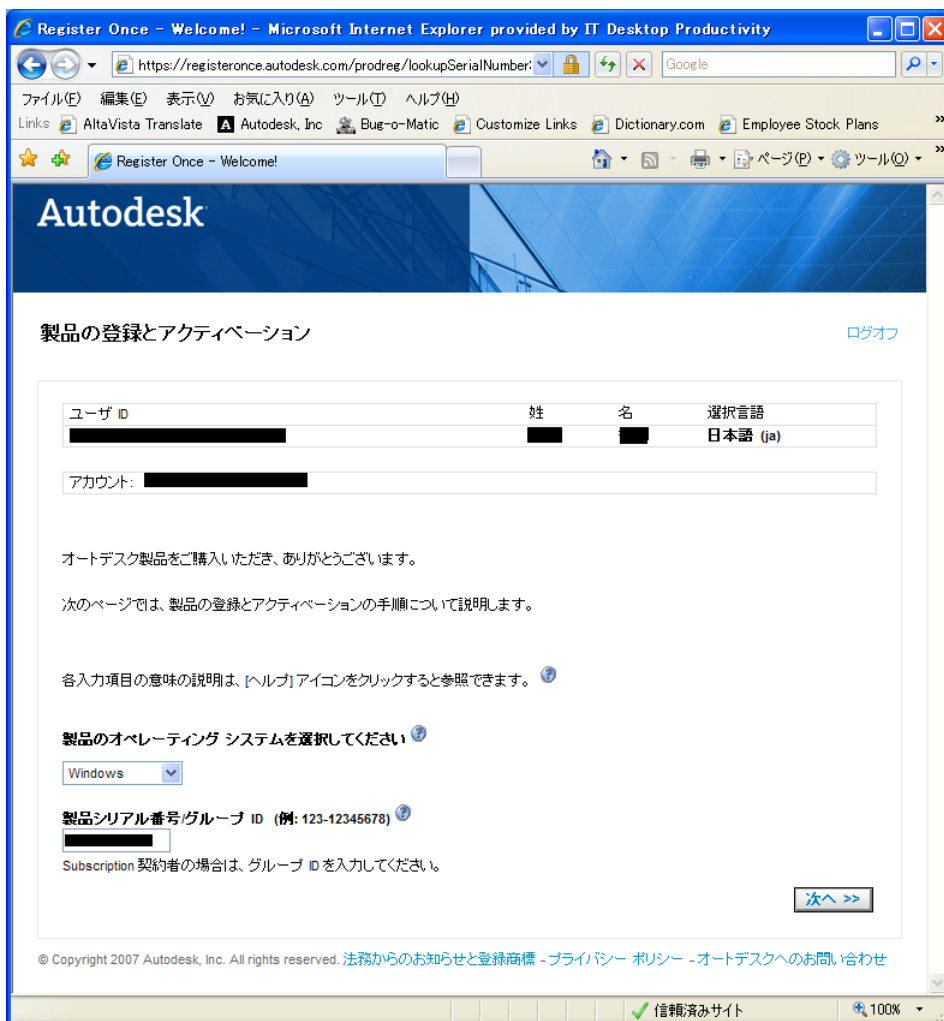
適切なユーザアカウントが選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。



8. サーバ OS の選択

Windows を選択してください。

シリアル番号を入力してください。



9. サーバ情報の入力

- [ネットワークサーバタイプ]を選択します。通常はシングルサーバを選択します。
- サーバとなる[ホスト名](コンピュータ名)を入力します。

ホスト名はコマンドプロンプトで下記のように実行することで得られます。

```
c:¥Program Files¥Autodesk Network License Manager>Imutil Imhostid -hostname
```

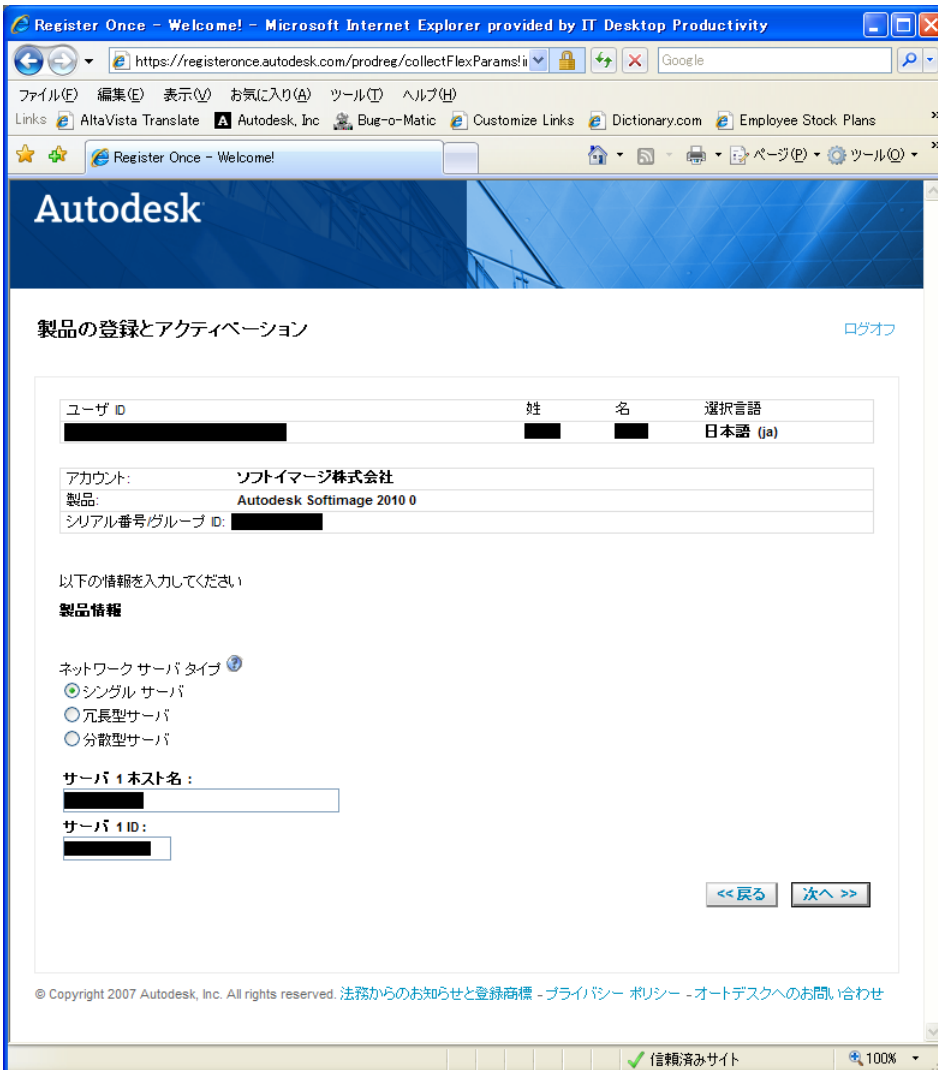
- [サーバ ID]入力します。

サーバID(MAC アドレスまたはEthernet Addressとも呼ばれる)はコマンドプロンプトで下記のように実行することで得られます。

注意: ネットワーク接続が複数ある場合(ローカルエリア接続やワイヤレスネットワーク接続など)にはネットワークライセンスサーバ用のホスト IDとして使用するものを、ローカルエリア接続(有線のEthernet)のみで、下記を実行します。複数のIDが表示される場合には、少し待ってから再度お試しください。

```
c:¥Program Files¥Autodesk Network License Manager>Imutil Imhostid
```

下の画像のように、一つのネットワーク接続が有効で、後はすべて無効にして実行してください。



10. サーバ情報の確認

選択した項目を確認し、[次へ]をクリックします。この画面が出ない場合もございます。



11. 登録とアクティベーションの完了

[ライセンスファイルを保存]ボタンを押して、ライセンスファイルを保存します。

Register Once - Welcome! - Microsoft Internet Explorer provided by IT Desktop Productivity

https://registeronce.autodesk.com/prodreg/collectFlexParams.a

Autodesk

製品の登録とアクティベーション ログオフ

| ユーザ ID | 姓 | 名 | 選択言語 |
|------------|------------|------------|----------|
| [REDACTED] | [REDACTED] | [REDACTED] | 日本語 (ja) |

| | |
|-----------------|---------------------------|
| アカウント: | ソフトイマージ株式会社 |
| 製品: | Autodesk Softimage 2010 0 |
| シリアル番号/グループ ID: | [REDACTED] |

ライセンスの取得

以下のライセンス ファイル情報は、ライセンス タイプ、適用期間、使用可能なシート数など、重要なライセンス情報が含まれています。

この情報を、ライセンス サーバの Program Files\Autodesk License Manager\License フォルダにあるライセンス ファイルに保存する必要があります。

ライセンス ファイルにこのような名前を付けてもかまいませんが、拡張子には lic を指定してください。

ライセンス サーバにある既存の Autodesk .lic ファイルに、インクリメント情報を追加することもできます。

ライセンス ファイルとライセンス サーバの設定方法については、『ネットワーク ライセンス ガイド』を参照してください。

ライセンス ファイルのテキスト：

```
SERVER [REDACTED]
USE_SERVER
VENDOR adskflex port=2080
INCREMENT 84000SFTIM_2010_OF adskflex 1.000 permanent 2 \
```

[REDACTED]

[ライセンス ファイルを保存](#)

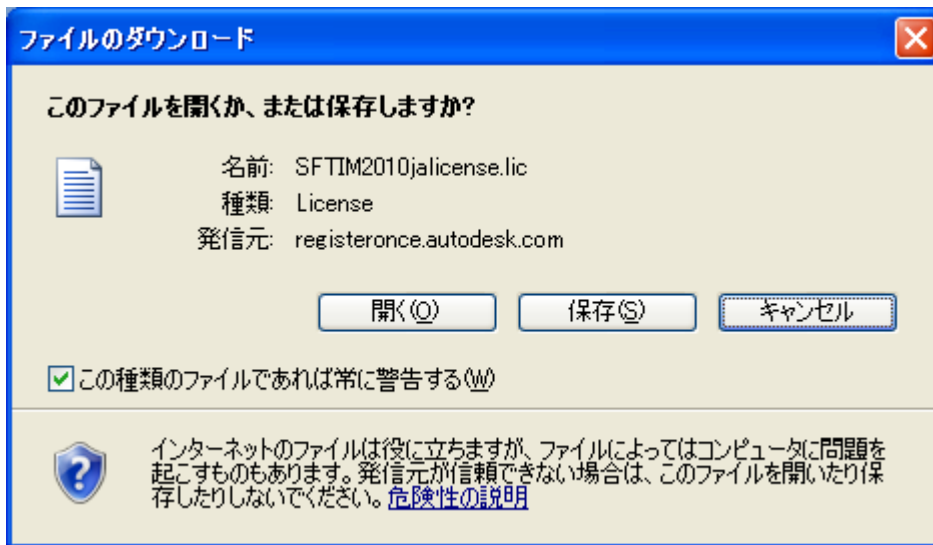
[さらに製品の登録とアクティベーション/オンスライゼーションを行う](#)

[印刷](#) [ページを保存](#)

注意: 下のボタンを使用して、このページの内容を印刷または保存することを推奨します。

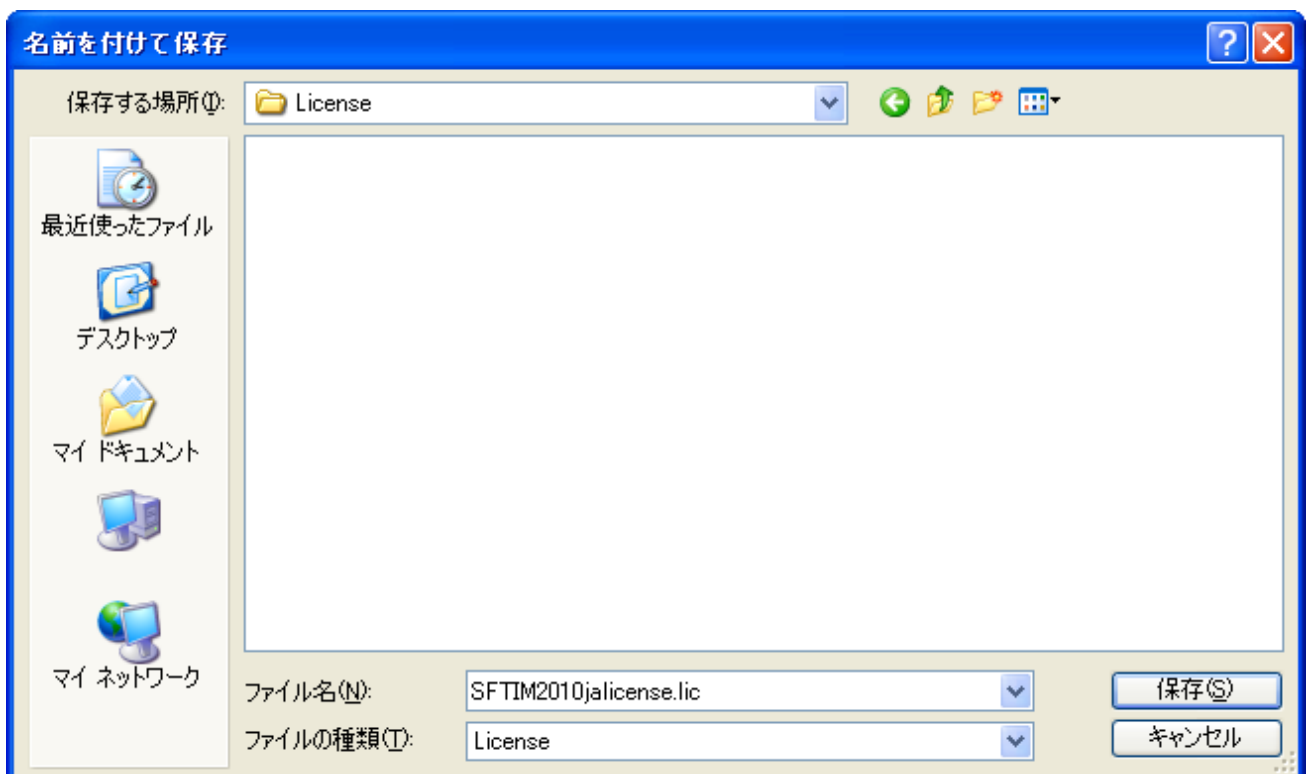
© Copyright 2007 Autodesk, Inc. All rights reserved. [法務からのお知らせと登録商標](#) - [プライバシー](#) [ポリシー](#) - [オートデスクへのお問い合わせ](#)

信頼済みサイト 100%

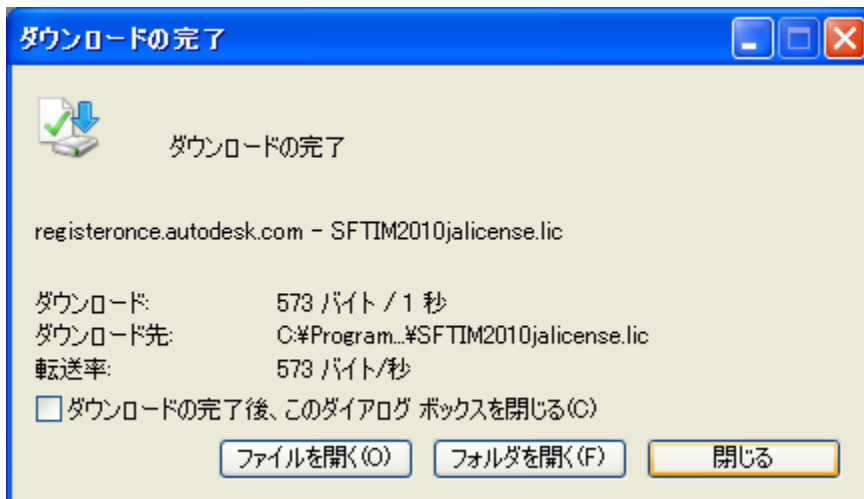


-[保存(S)] ボタンを押します。

C:\Program Files\Autodesk Network License Manager\License\License を推奨します。



-[保存 (S)]を選択します。



- ライセンスのダウンロードが完了したら、[閉じる]をクリックします。

・新規購入の場合

ダウンロードしたライセンスを使って、引き続きライセンスサーバを設定してください。

・アップグレードによる購入の場合

Softimage 7.5からアップグレードされたお客様は、この手順で生成したSoftimage 2010用のライセンスをSoftimage 7.5用のライセンスへ追記する必要は御座いません。

・Softimage 2010を追加でご購入される場合

追加でご購入されたライセンスは、既存のライセンスサーバに追記できるのは製品が異なる場合のみになります。

例: Softimage 2010 のライセンスがあるサーバにSoftimage Advanced 2010 のライセンスを追加

Softimage Advanced のライセンスがあるサーバにSoftimage 2010のライセンスを追加。

同じ製品の場合には、別サーバでご利用になられるか、代理店かユーザ登録センターまでシリアル番号の統合をご依頼ください。

12.登録とアクティベーションの完了

これで、Autodesk Softimage 2010 を起動するためのライセンスの準備が完了しました。

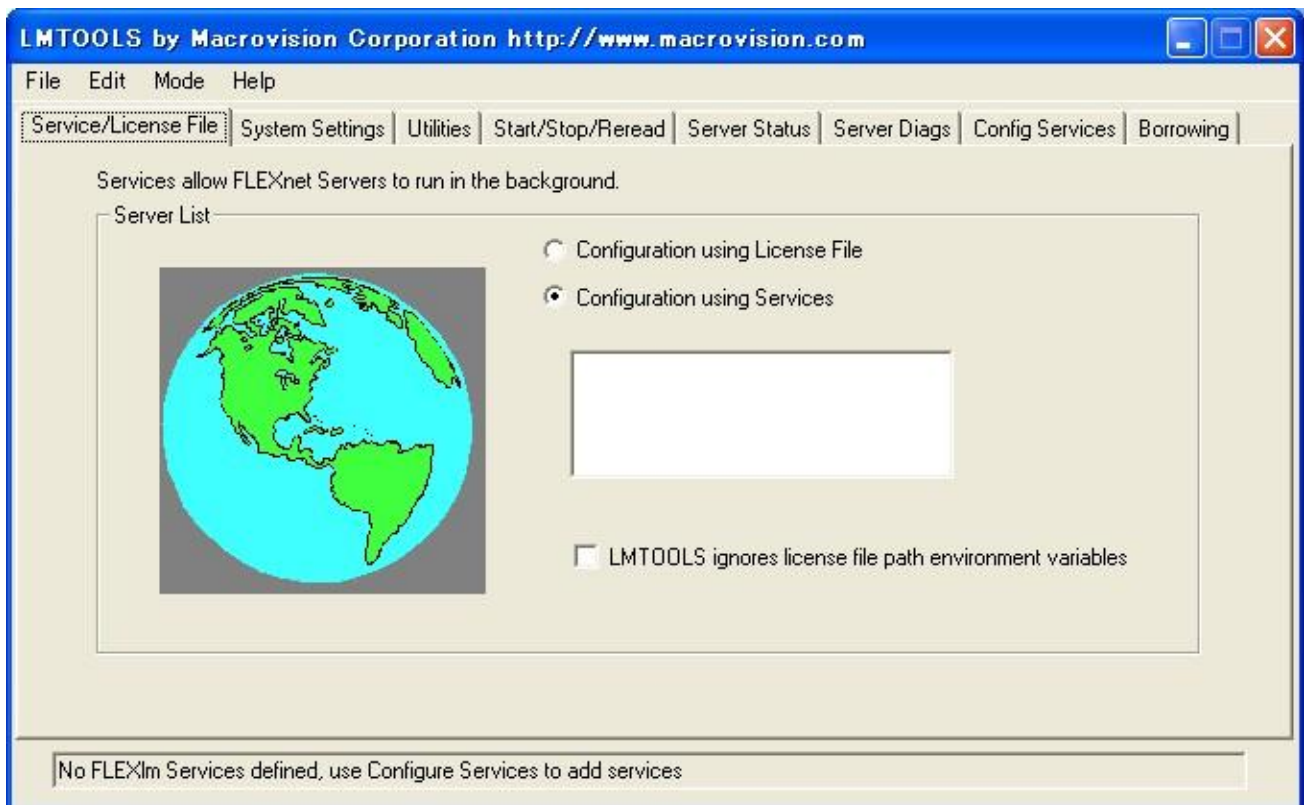
ライセンスサーバの設定

13. LMTOOLS Utility の起動

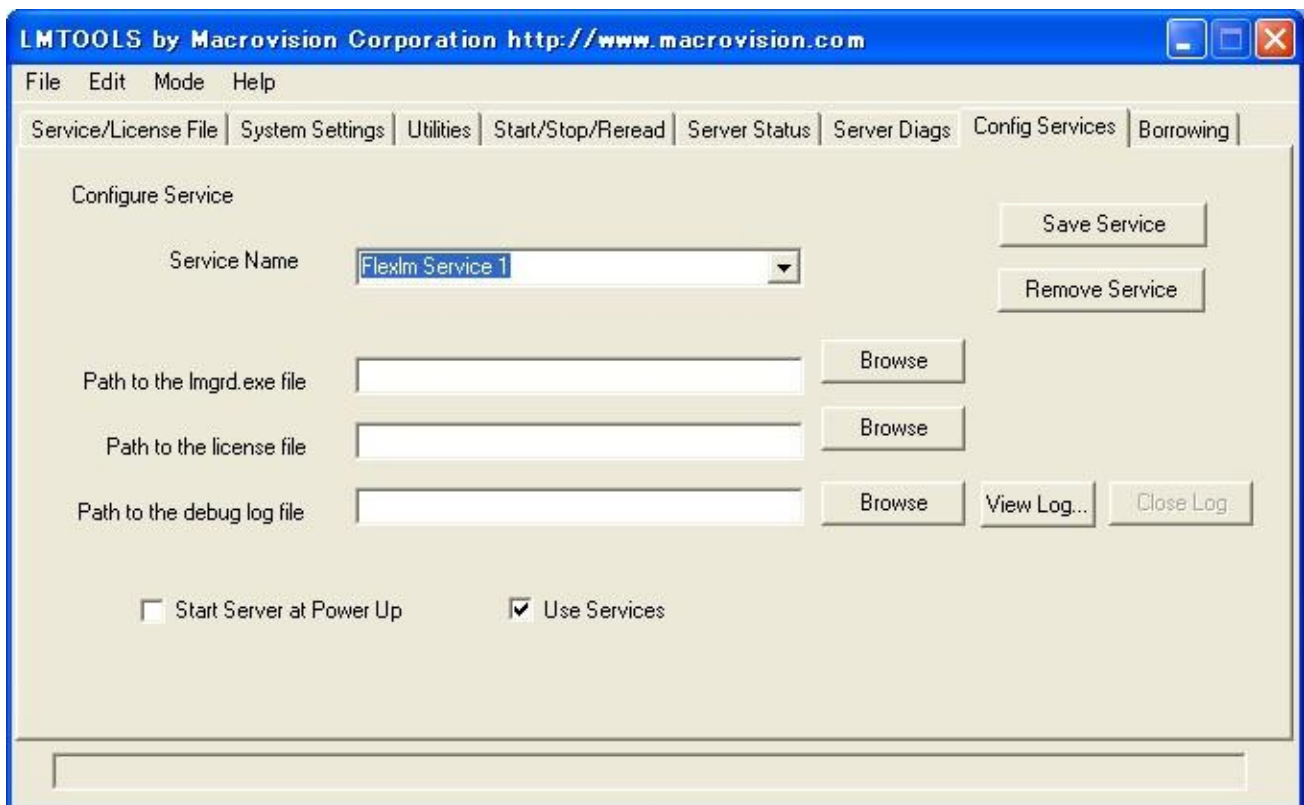
[スタート]>[プログラム]>[Autodesk]>[Network License Manager]>[LMTOOLS Utility]を選択します。

14. [Service/License File] タブを選択

[Service/License File]タブをクリックし、[Configure Using Services]を選択します。



15. [Config Services] タブをクリックし、設定サービスに必要な情報をここで設定します。



- [Service Name]の一覧で、ライセンス管理に使用するサービスを選択します。名前が混乱しないようにサービス名を変更することができます。FLEXnet® で Autodesk 製品以外の他のソフトウェア(旧Alias製品など)を同じコンピュータで管理する場合、新たなサービス名明示的に指定することができます。たとえば、Flexlm Service 1 という名前をAutodesk_Server_1 に変更することができます。日本語名は使用できません。

-[Path to the lmgrd.exe file]には、Network License Manager デーモン (lmgrd.exe) のパスを入力します。デフォルトパスはC:\Program Files\Autodesk Network License Manager です。

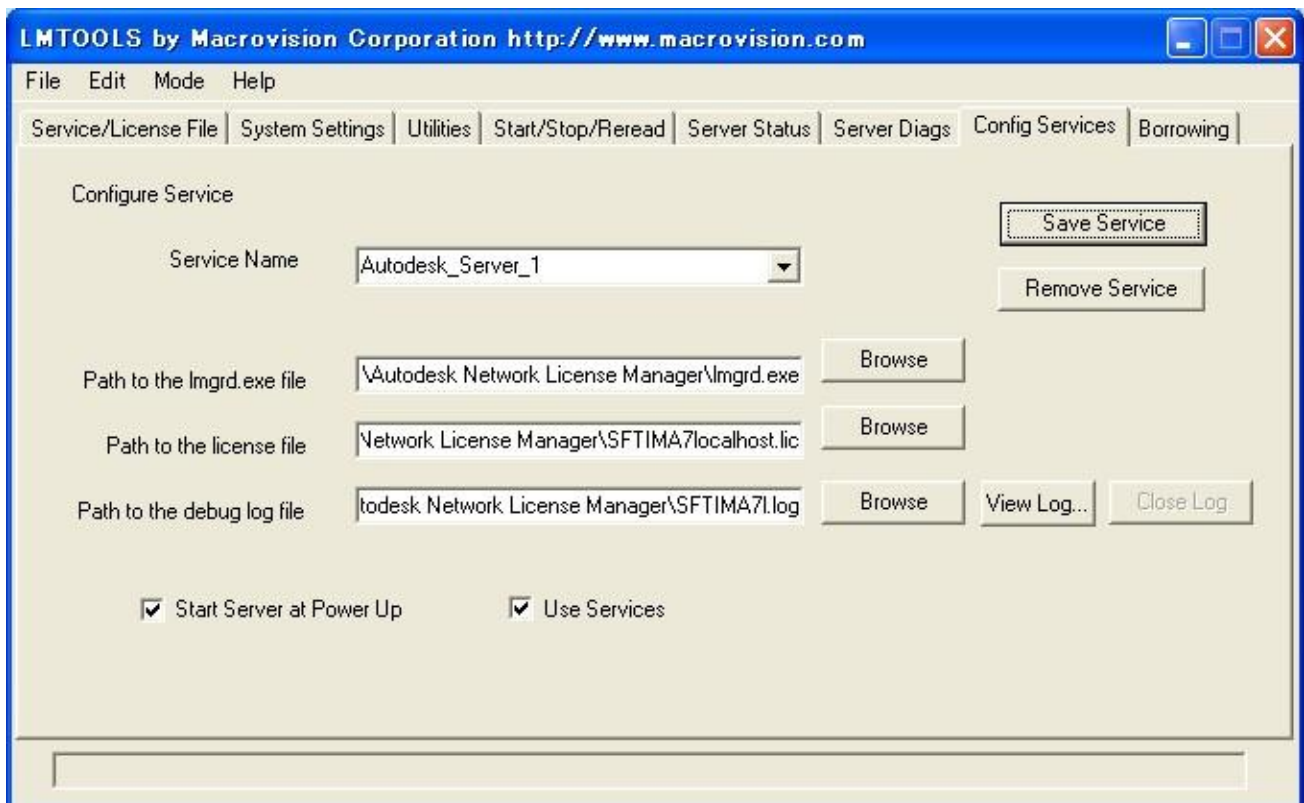
-[Path to the License File]には、ライセンスファイルのパスを入力します。

-[Path to the Debug Log File]には、デバッグログを作成するパスを入力します。これをC:\Program Files\Autodesk Network License Manager に保存します。ログファイルの拡張子には必ず.log を使用してください。このファイルを指定しないと、ライセンスサーバが動作しません。

-[Use Services]を選択します。

-[Start Server at Power Up]を選択します。

-[Save Service]をクリックして、[はい (Y)]を選んで、新しい設定を保存します。



注意: オートデスク製品のライセンスの内、旧Alias製品のライセンスは、同一サーバで管理する際2種類のサービスをLMTOOLS内で設定する必要があります。

・Maya 2009以前、Mudbox2009以前、MotionBuilder2009以前は下記のフォルダ内の Imgrd.exe を使用

32ビットOS

C:\Program Files\Common Files\Alias Shared\Licensing\etc

64ビットOS

C:\Program Files(x86)\Common Files\Alias Shared\Licensing\etc

・3ds Max、Softimage は下記のフォルダ内の Imgrd.exe を使用

32ビットOSの場合

C:\Program Files\Autodesk Network License Manager

64ビットOSに32bit版のNLMをインストールした場合

C:\Program Files(x86)\Autodesk Network License Manager

64ビットOSに64bit版のNLMをインストールした場合

C:\Program Files\Autodesk Network License Manager

こちらに詳しい手順が書かれています。

<http://www.autodesk.co.jp/adsk/servlet/item?siteID=1169823&id=13489589>

16. ライセンスサーバの起動

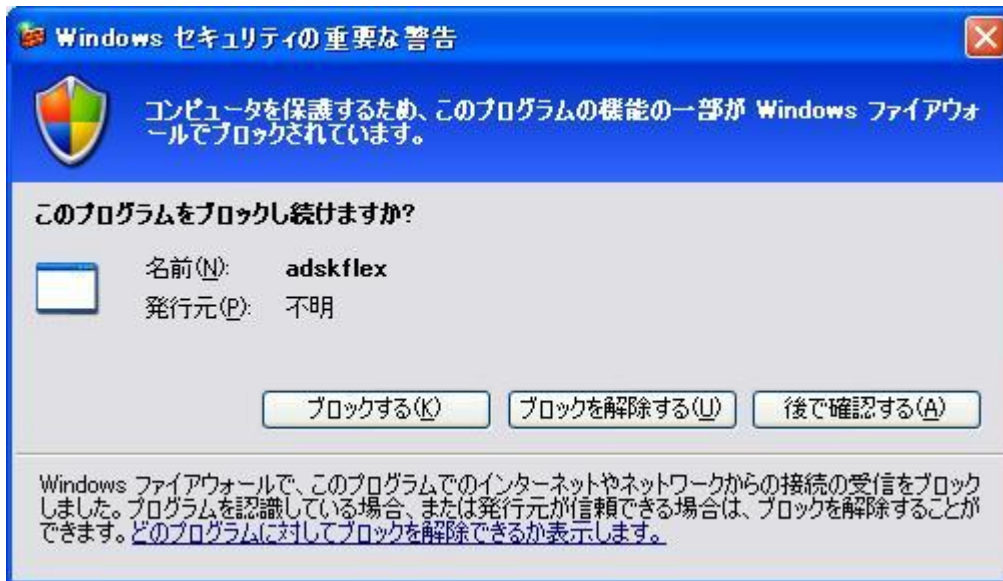
[Start/Stop/Reread]タブをクリックして、次のいずれかの操作を実行します。

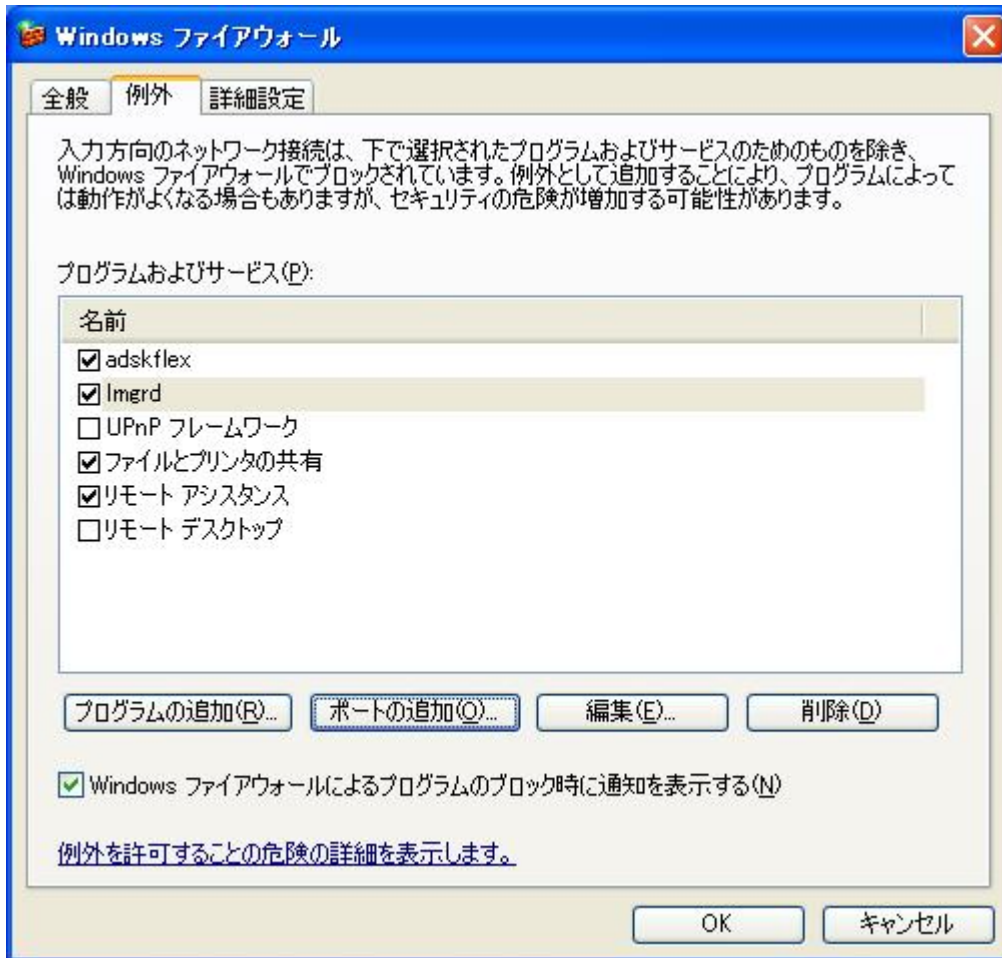
-[Start Server] をクリックすると、ライセンスサーバが起動します。

-[ReRead License File] をクリックすると、Network License Manager が更新され、ライセンスファイルの変更が反映されます。

[Start Server]を押すと、ウィンドウ下に“Server Start Successful.”とメッセージが表示されます、ライセンスサーバが起動し、クライアント要求に応答できる準備ができました。

ライセンスサーバを設定したコンピュータとは別のコンピュータで Autodesk Softimage を起動しようとする場合には、ライセンスサーバのコンピュータのファイアウォールで例外が設定されている必要があります。[Start Server]をクリックした際に、次の2つのダイアログが出ますので、[ブロックを解除する]を選んでください。

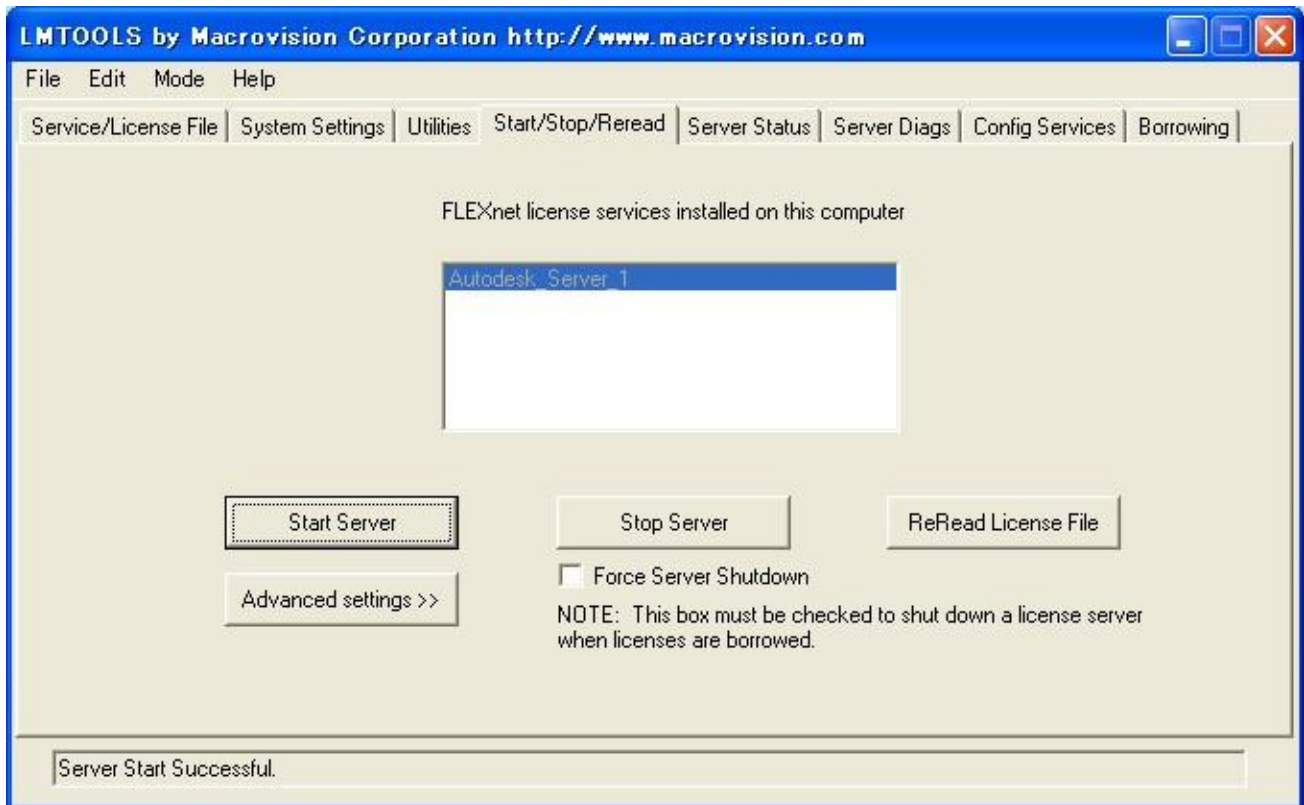




もしも、Windows ファイアウォールを確認してもこれらのプログラムが例外のリストに存在しない場合には下記の手順で追加してください。

1. コントロールパネルを開き、Windows ファイアウォールを起動
2. 例外タブに移動し、[追加]ボタンをクリック(Vista の場合には[設定の変更]をクリックしてから)
3. [プログラムの追加]ボタンをクリック
4. ([adskflex.exe] と [lmgd.exe]用に 2 回この手順を行う)
5. 表示されたダイアログで[参照]ボタンをクリック
6. 下記のパスにある [adskflex.exe] と [lmgd.exe]を設定する

C:\Program Files\Autodesk Network License Manager



17. ライセンスサーバの動作確認

[Server Status] タブをクリックし、 [Perform Status Inquiry] ボタンをクリックします。

サーバが問題なく動作していれば、下記のように表示されます。

Softimage 2010 でサブスクリプションが有効なお客様の場合

Status

Flexible License Manager status on Mon 8/17/2009 13:22

[Detecting lmgrd processes...]

License server status: 27000@servername

License file(s) on TOKL3N7522: C:\Program Files\Autodesk Network License Manager\SFTIM2010\servername.lic:

servername: license server UP (MASTER) v11.6

Vendor daemon status (on servername):

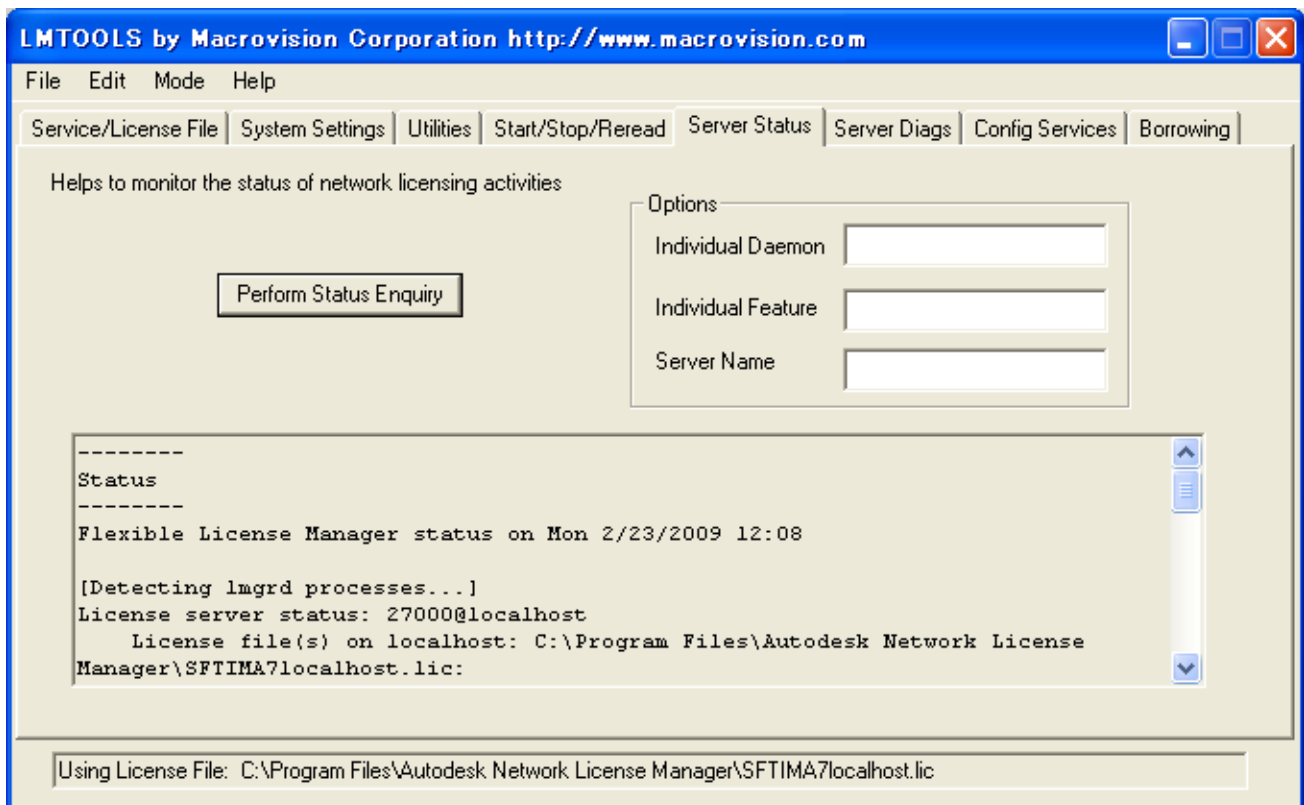
adskflex: UP v11.6

Feature usage info:

Users of 78700SFTIM_F: (Total of 1 license issued: Total of 0 licenses in use)

Users of 84000SFTIM_2010_OF: (Total of 1 license issued: Total of 0 licenses in use)

Users of 78600SFTIM_7_5F: (Total of 1 license issued: Total of 0 licenses in use)



画像付きステップ：ネットワークライセンスバージョンの Softimage のインストール

Windows 搭載ワークステーションでネットワークライセンスバージョンのAutodesk Softimage またはAutodesk Softimage Advanced をインストールし、実行するには、次の基本的な操作手順を実行します。セットアッププログラムにより、Softimage ソフトウェアファイルがインストールされ、有効にするライセンスに対応するAutodesk ライセンスサーバの名前を入力するようにメッセージが表示されます。ライセンスサーバはこの前の段階ですでに設定されているとします。

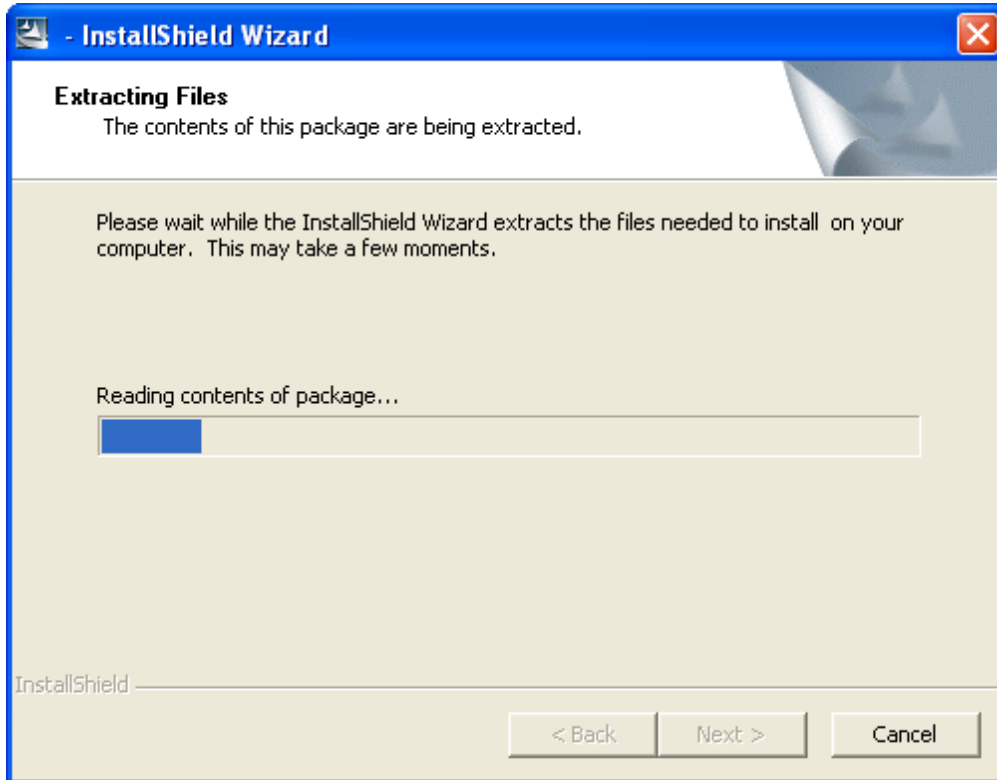
ネットワークライセンスバージョンの Softimage のインストール

18. Softimage セットアッププログラムを実行。

Softimage セットアップ プログラムは、ソフトウェアDVD、またはサブスクリプションが有効なお客様はサブスクリプションセンターにログインし、ダウンロードしてお使いのコンピュータで展開できます。

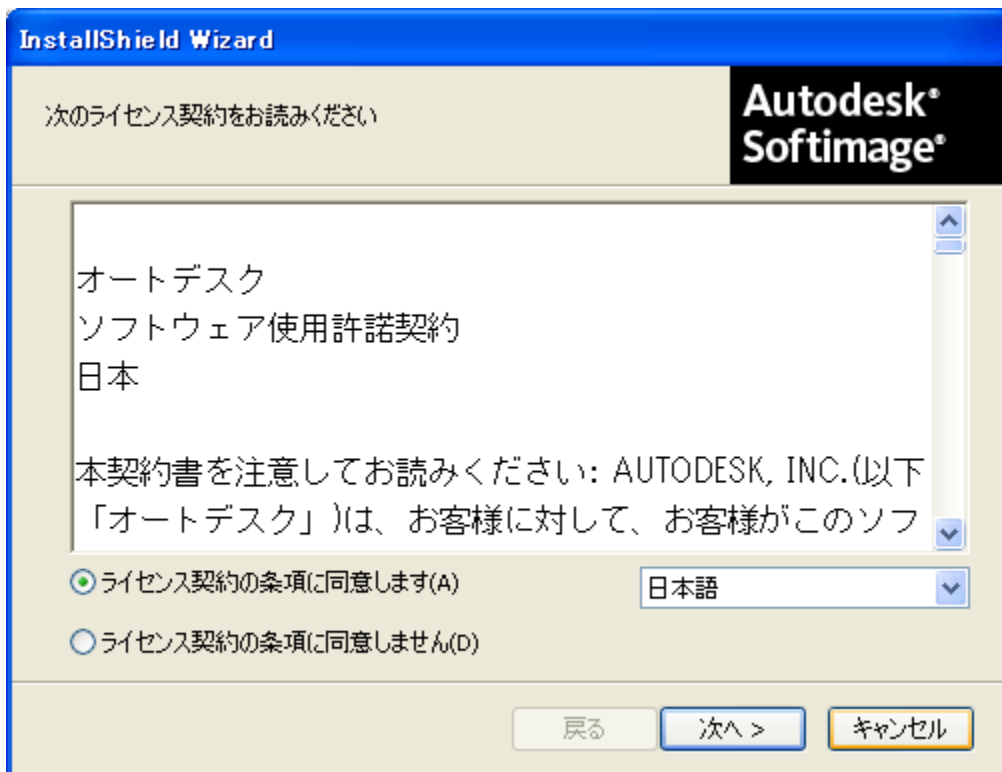
・ソフトウェアDVD に収録されているautorun プログラムにより、マスタセットアッププログラムが開きます。システム上の自動再生がオフになっている場合は、DVD のルートにあるautorun.exe をダブルクリックして、マスタセットアッププログラムを起動します。

・Softimage セットアッププログラムをサブスクリプションが有効なお客様はサブスクリプションセンターにログインし、ダウンロードし、このプログラムをお使いのハードディスクに展開します。



19. ソフトウェア使用許諾契約に同意

操作を続けるには、[ライセンス契約の条項に同意します]を選択する必要があります。



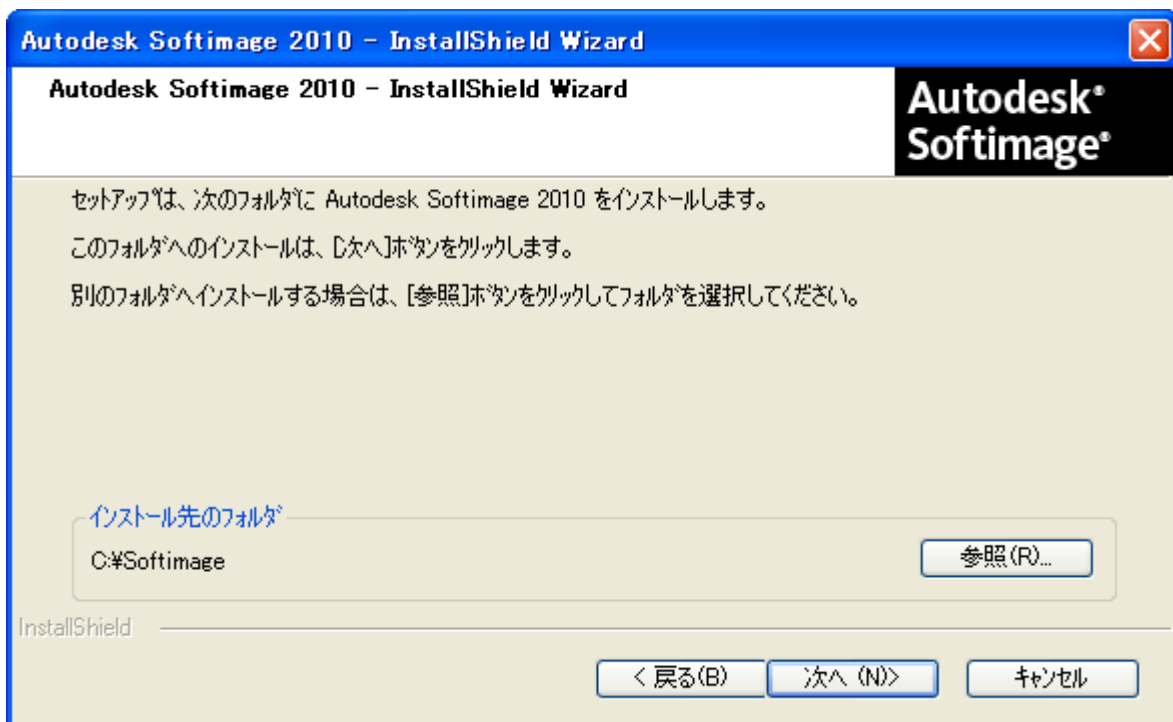
20. インストール先のパスを指定

Softimage をインストールするフォルダを選択することができます。

デフォルトでは、C:\Softimage にインストールされます。通常はこのフォルダにインストールすることをお勧めしますが、別の場所にインストールする場合は、[参照]をクリックします。

インストールパスの名前にスペースは使用しないでください。また、日本語のオペレーティングシステムをお使いの場合は、日本語および全角文字を使用しないでください。日本語および全角文字はインストールに失敗する原因となります。不適切な文字を使用すると、別のインストールパスを選択するようにメッセージが表示されます。

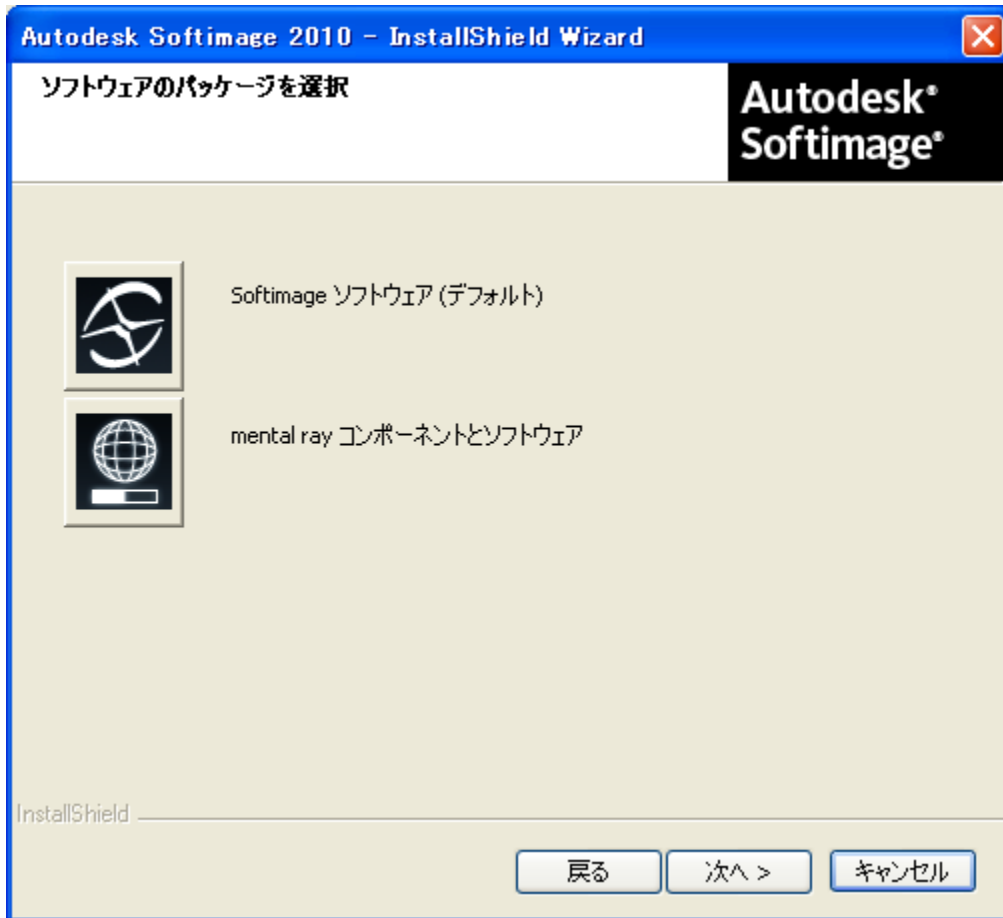
適切なインストール先のフォルダが表示されたら、[次へ]をクリックして操作を続けます。



インストールの終了後、%SI_HOME% が、Softimage のインストール先のディレクトリを指定する環境変数となります。

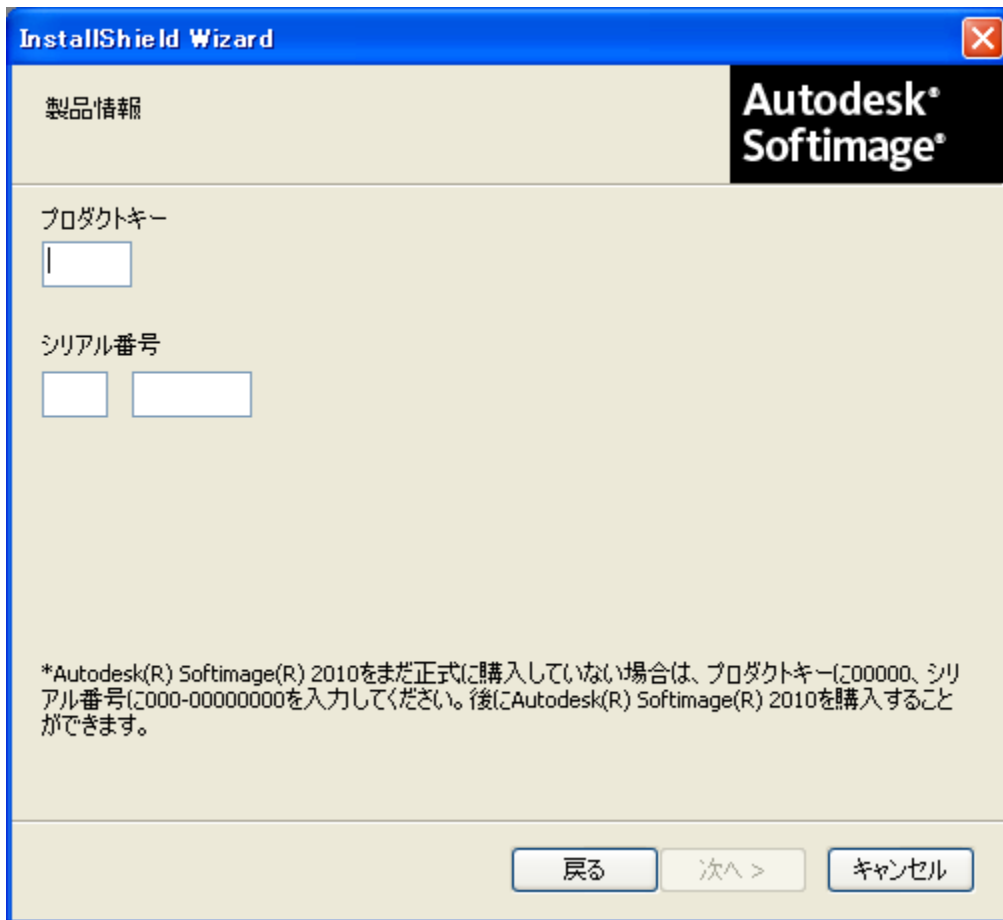
21. パッケージの選択

インストールするパッケージとして[Softimage ソフトウェア]を選択します。



22. 製品情報の入力

- プロダクトキーの入力。Softimage には 590B1、 Softimage Advanced には 591B1 を指定します。
- シリアル番号の入力。ご購入された製品のものを入力します。000-00000000 で体験版で設定されます。



23. セットアップタイプを選択

23.1 [通常インストール] または [次へ] をクリック

([通常インストール]はデフォルト設定)。セットアッププログラムにより、次のコンポーネントがインストールされます。

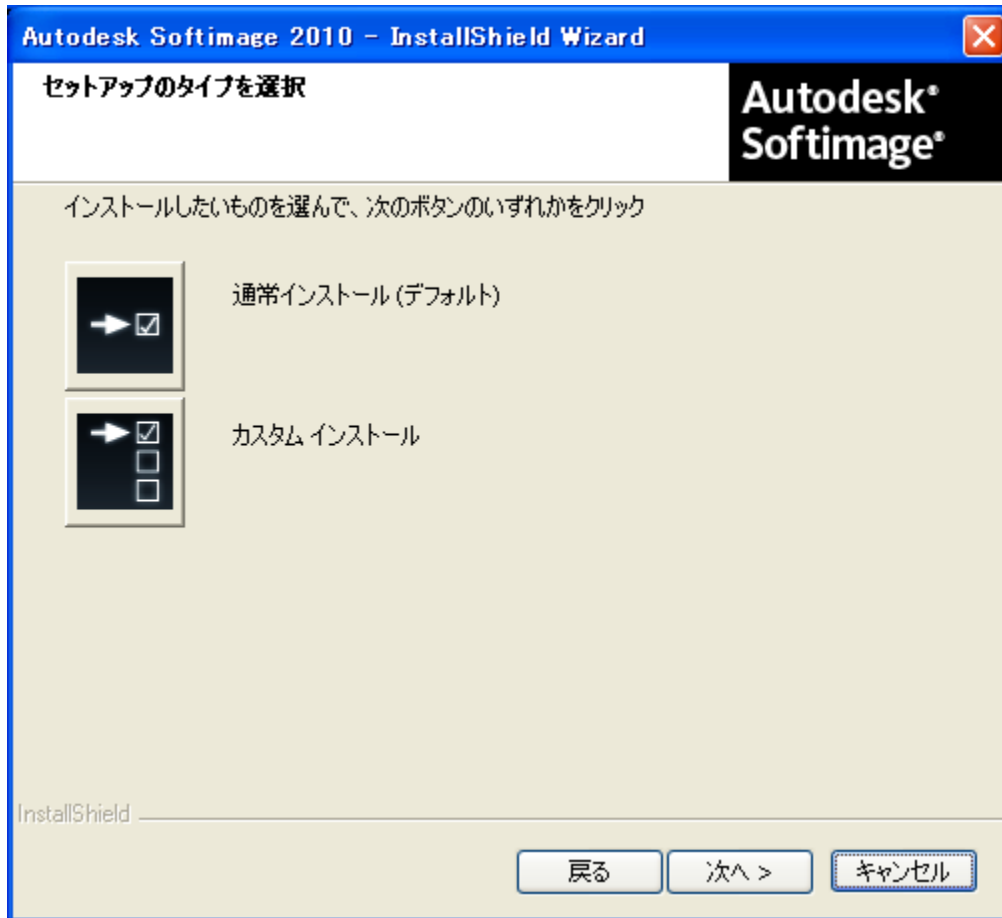
- Autodesk Softimage ソフトウェア

Softimage の[通常インストール]にもmental ray スタンドアロンソフトウェアコンポーネントが含まれますが、mental ray と分散レンダリングサービスは[カスタムインストール]オプションを選択しない限り設定されません。

- Autodesk Softimage SDK コンポーネント

-「ユーザガイド」および「SDK ガイド」は、お使いのシステムにコンパイル済みHTML ヘルプ形式(*.chm)でインストールされます。これらのガイドには、ソフトウェアを使用するための操作手順が詳しく説明されています。どちらのガイドもSoftimage の[ヘルプ]メニューからアクセスできます。

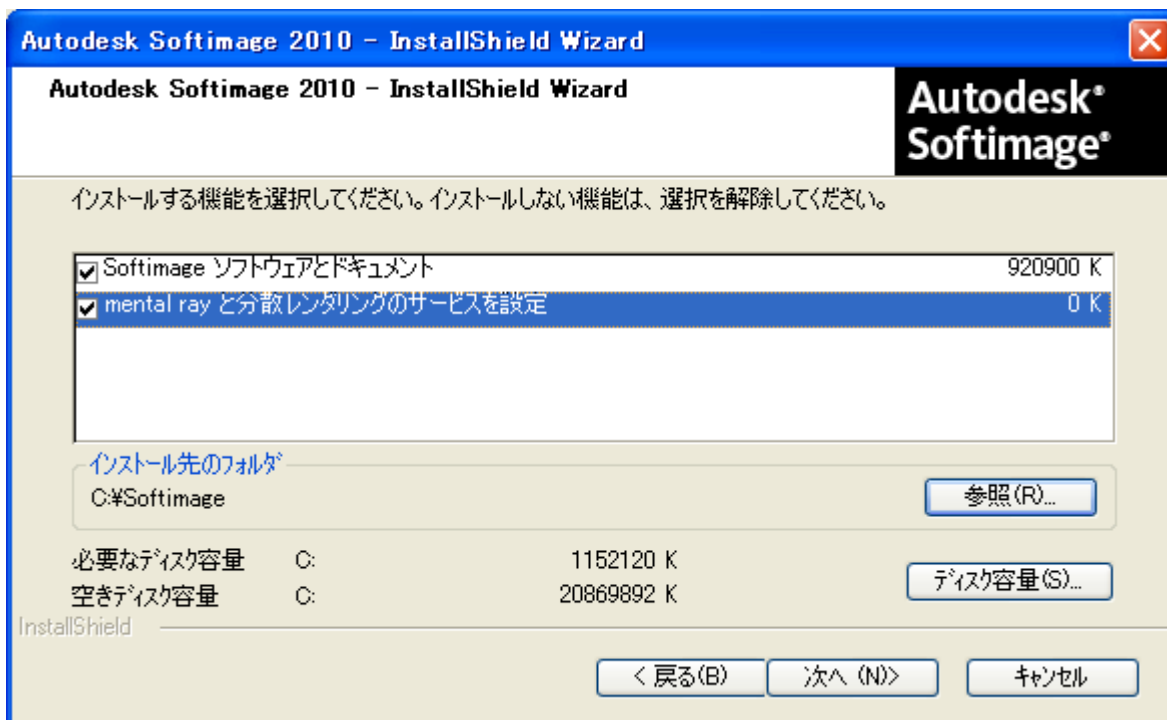
- Softimage の基本操作に役立つXSI_Samples プロジェクト



23.2 [カスタムインストール] をクリック

Softimage をインストールし、mental ray スタンドアロンおよび分散レンダリング (サテライトおよびスタンドアロン) サービスを設定する場合は、[カスタムインストール]を選択します。

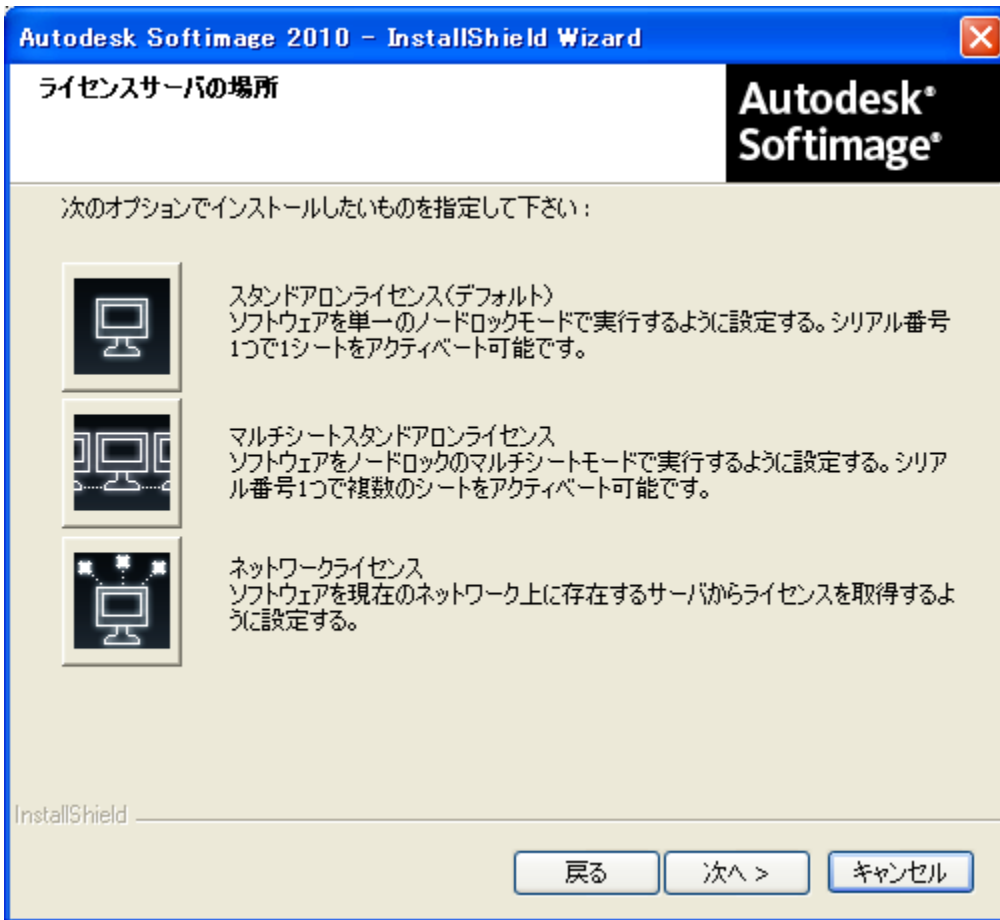
ソフトウェアDVD に収録されている `si_inst_guide_win_jp.pdf` 28 ページの「クイックステップ: Softimage および mental ray スタンドアロンのインストール」を参照してください。



Softimage Advanced をご利用のお客様は手順、次の手順24をスキップし、手順25にお進みください。

24. [ネットワークライセンス] を選択

[製品情報] のダイアログで入力したプロダクトキーが[Softimage]を選んだ場合にのみ表示されます。[ネットワークライセンス]を選択します。このダイアログは[Softimage Advanced]のプロダクトキーを入力した場合には表示されません。次の手順、「25. ライセンスサーバの設定」にお進みください。



25. ライセンスサーバの設定

[Autodesk ライセンスサーバ位置] ボックスに、ライセンスサーバとして設定されているコンピュータの名前またはIP アドレスを入力します。

・サーバAにSoftimage2010 が50本、サーバBにSoftimage Advanced 2010 が25本、というような複数サーバがある場合には、[追加] を押し、必要な分だけ設定します。

このサーバの情報は C:\¥Softimage¥Softimage_2010¥Application¥bin¥setenv.bat. ファイル内に記載されています。環境変数、_ADSK_LicServers でSoftimage製品が使うライセンスサーバ(複数設定可)を指定しています。また、SILicMethod が Network に設定されていることも確認してください。

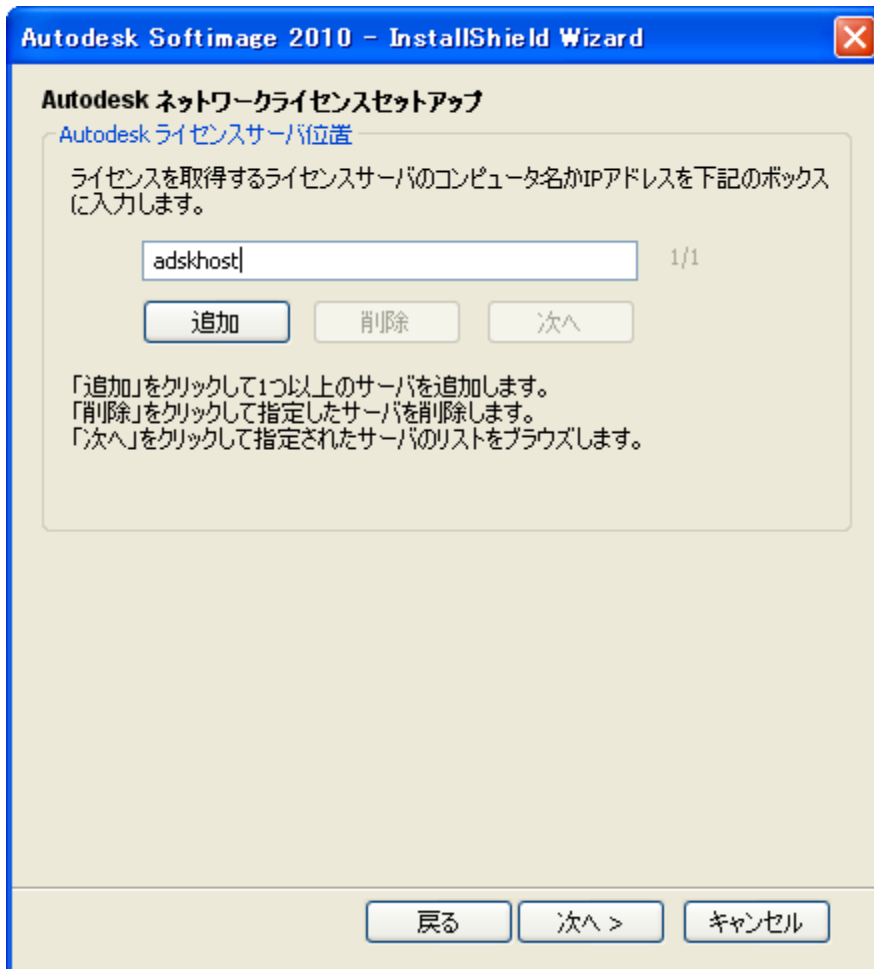
1. スタート > すべてのプログラム > Autodesk > Autodesk Softimage 2010 > UserTools を起動
2. 表示されたダイアログ内の [Setenv.bat (Environment Script)] をダブルクリック
3. 真ん中よりやや下にある_ADSK_LicServers が定義されている箇所です。

```
rem License servers specified from the setup. Format: [port1]@host1[:[port2]@host2]...
set _ADSK_LicServers=@serverA;@serverB
```

serverA や serverB には実際のサーバのコンピュータ名を指定してください。IP アドレスを指定する必要があるケースもあります。

複数のサーバをリストに追加する場合は、別のコンピュータ名を選択して再度[追加]をクリックします。[次へ]をクリックして、追加したサーバ名に対して同じ操作を繰り返します。

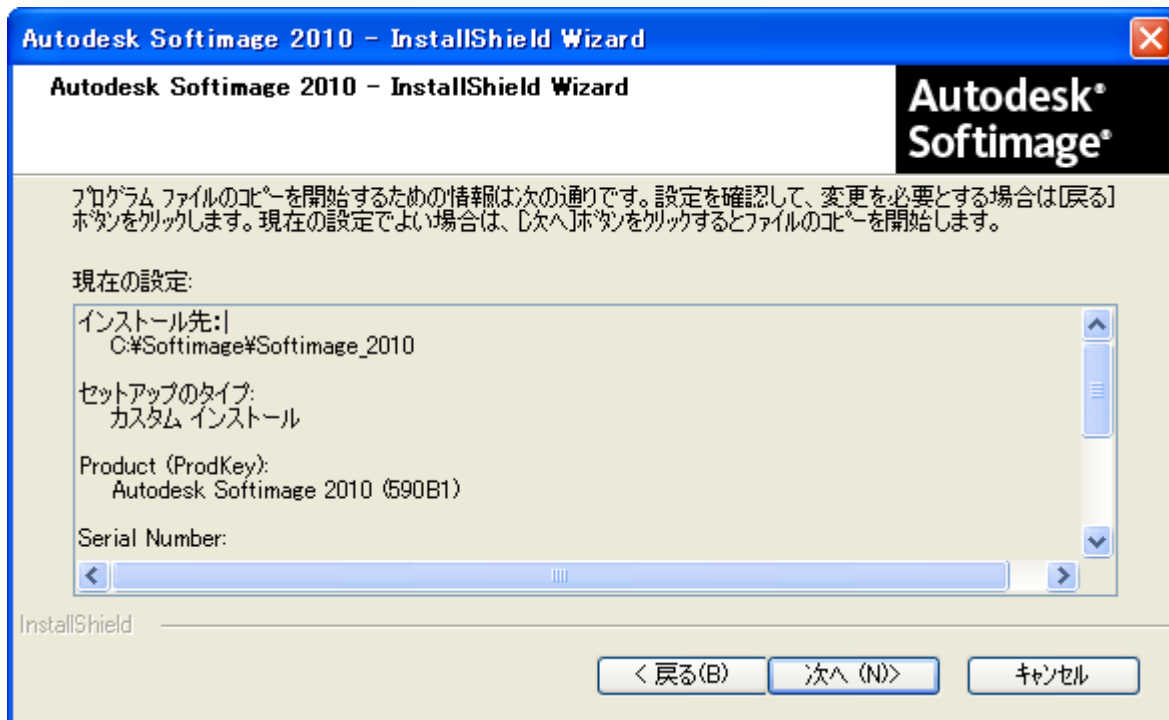
指定したサーバをすべて追加したら[次へ] (ダイアログボックスの一番下)をクリックして、操作を続行します。



26. インストールの開始

選択したインストールの項目を確認したら、[次へ]をクリックします。

(画像はカスタムインストール、Autodesk Softimage 2010 となっていますが、ここまでに選択したものによって異なるものが表示されているはずです)



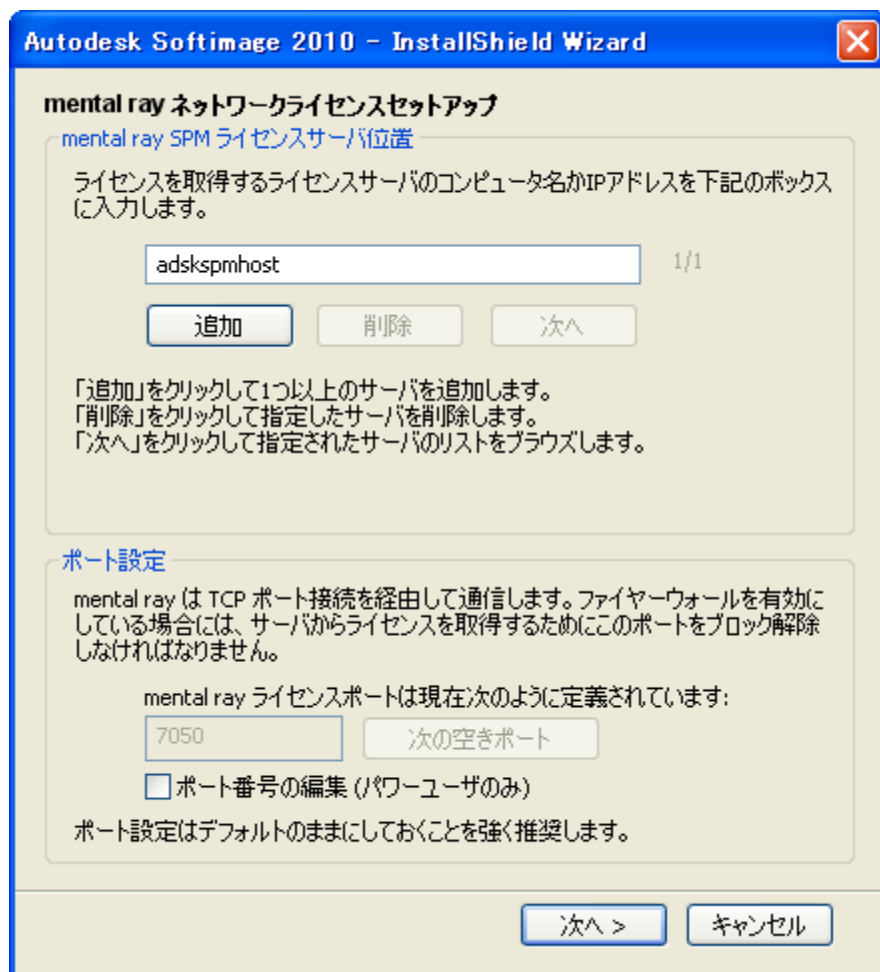
しばらく、インストールの処理が続きます。場合によっては数十分お待ちいただくこともあります。

27. カスタムインストール

カスタムインストールで[mental ray と分散レンダリングのサービスを設定]を選んだ場合

次のダイアログが表示されます。mental ray のスタンドアロンライセンスのサーバを指定し、[追加]ボタンをクリックし、[次へ]をクリック。サテライトレンダリングのみご利用になる場合には何もせずに[次へ]をクリックします。

詳しくはソフトウェアDVD に収録されている si_inst_guide_win_jp.pdf 48 ページの「SPM ライセンスサーバの選択」を参照してください。



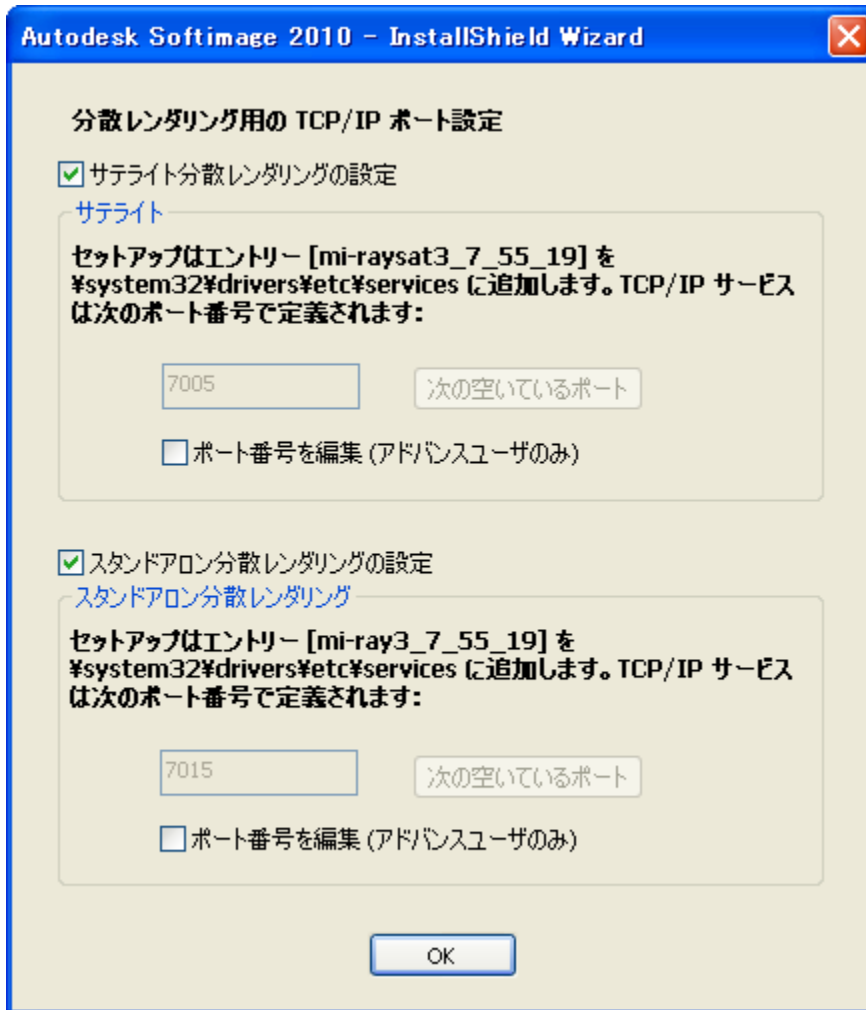
28. カスタムインストール

カスタムインストールで[mental ray と分散レンダリングのサービスを設定]を選んだ場合

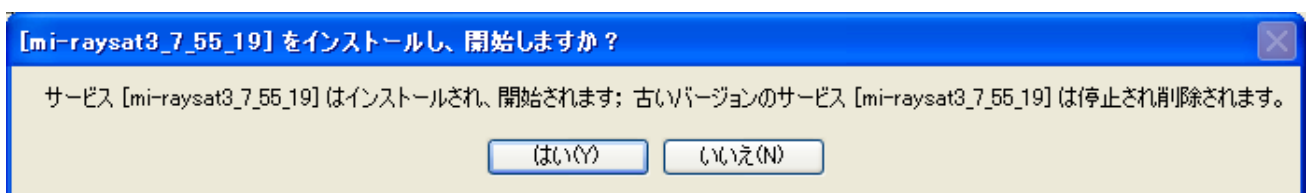
次のダイアログが 27. のダイアログの後に表示されます。利用したいサービスにチェックボックスを入れます。スタンドアロン分散レンダリングをご利用になるには別途 mental ray スタンドアロンのライセンスをご購入いただく必要が御座います。mental ray スタンドアロンのライセンスをお持ちで無いお客様は、こちらにチェックを入れないようにご注意ください。

また、表示されるポート番号はお使いの環境によって異なる場合がございます。

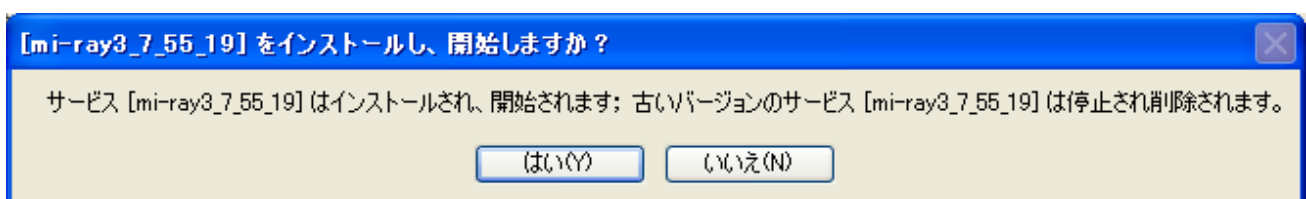
詳しくは ソフトウェアDVD に収録されている si_inst_guide_win_jp.pdf 50ページの「分散レンダリングの設定」を参照してください。



[はい]をクリックします。



[はい]をクリックします。



29. インストールの完了

[Softimage を起動]チェックボックスをオンにしたまま、[完了]をクリックします。

これで、Autodesk Softimage 2010 を起動することができます。

